

記入例 転勤して、新しい勤務先で特別徴収を引き継ぐ場合

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書(特別徴収継続記載例)

○異動があった場合は、速やかに提出してください。

ご注意

黒のボールペン又はペンで記載してください。
 1 「宛名番号」の欄には、「特別徴収税額通知書に記載された宛名番号」を記載してください。
 2 「転勤」は、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合は、「前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。」
 3 「前勤務先で本人から番号の提供を受けて記載してください。」
 4 「前勤務先で本人から番号の提供を受けて記載せず、新勤務先へ送付願います。」
 また、「前勤務先が個人事業主の場合」は、「給与支払者」は、「前勤務先で本人から番号の提供を受けて記載してください。」
 「前勤務先で本人から番号の提供を受けて記載せず、新勤務先へ送付願います。」
 1月1日から四月三十日までの間に退職した日現在未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※春日部市処理欄					
特別徴収義務者 指定番号		7999999999		※市町村ごとに異なります	
宛名番号		00003			
連絡先の氏名 及び所属課、係名 並びに電話番号		課・係 人事課人事労務係 氏名 特徴 花子 電話 000-000-0000			
給与所得者		給与の支払者		異動の事由	
受給者番号(整理番号)		フリガナ		1. 退職 2. 転勤 3. 合併 4. 休業 5. 長期欠勤	
123456		スズキ イチロウ		① 特別徴収継続 ② 一括徴収 (1月以降は必須) 〔 〕月分で納入 (日 日納期)	
フリガナ		氏名		異動年月日	
鈴木 一郎 [旧姓]		鈴木 一郎 [旧姓]		○・9・30	
生年月日		昭和・平成		特別徴収税額 (年税額)	
50年1月1日		50年1月1日		円 6月 10月	
個人番号		個人番号		徴収済額 (イ)	
2222222222		2222222222		円 9月 5月	
1月1日 現在の住所		1月1日 現在の住所		未徴収税額 (ウ)	
〇〇県××市△△3-2-1		〇〇県××市△△3-2-1		円 47,200 92,800	
給与の支払を なくなった後		給与の支払を なくなった後		異動後の未徴収税額の徴収	
				1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 (1月以降は必須) 〔 〕月分で納入 (日 日納期)	
<p>転勤等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、「個人番号」は、前勤務先では記載しないでください。新勤務先で本人から番号の提供を受けて記載してください。</p> <p>2. 異動が 年 1月 1日 以後で、特別徴収継続の希望がないため (月 日納期分)</p>					
<p>9月で退職する給与所得者が、10月から新しい会社で特別徴収する場合</p> <p>新しい会社で特別徴収を開始する月(10月)とその月割額を記載します。</p>					
<p>「9.その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。</p>					
1 (普B)		他の事業所で特別徴収(例:乙欄該当者)			
2 (普C)		給与が少なく税額が引けない(例:年間の給与支払額が96万5千円以下)			
		給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)			
		事業専従者(個人事業主のみ対象)			

■転勤(転職)等による特別徴収届出書 ※転勤前の勤務先より給与の支払を受けなくなった日の翌月10日まで、提出してください。

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※新規事業所の場合は記入不要です。)		8999999999		課・係 庶務課社員係		新しい勤務先では		※春日部市記入欄	
新しい勤務先の住所 (居所)又は所在地		〒654-3210 〇〇県××市△△1-2-3		連絡先の氏名 及び所属課、 係名並びに 電話番号		月割額 11,600 円を			
フリガナ		マル バツ フドウサン		氏名		10月分から徴収し、納入します。			
氏名又は名称		〇×不動産株式会社		特徴		受給者番号			
代表者の職氏名		代表取締役 特徴 次郎		電話		111-111-1111		新規の場合は、いずれかを○で囲んでください。 納入書 要 ・ 不要	

【提出先】 〒344-8577 春日部市中央七丁目2番地1 春日部市役所 市民税課 個人住民税担当